

資料3 学会発表演題一覧

- (1) CAIPE フォーラム (平成 24 年 3 月 7 日: 英国 Coventry 大学)
埼玉県立大学野口有紀講師が CAIPE フォーラムにて口頭発表。
演題「The efforts of IPE at Saitama Prefectural University」
- (2) 第 45 回医学教育学会大会 (平成 25 年 7 月 26 日: 千葉大学)
埼玉医科大学柴崎智美准教授らがポスター発表。
演題「臨床前地域医療実習における地域基盤型専門職連携教育の効果」
- (3) European Interprofessional Practice and Education Network(EIPEN)Conference
(平成 25 年 9 月 12 日: リュブリャナ大学/スロベニア)
埼玉県立大学新井利民講師、日本工業大学瀬戸眞弓教授、城西大学高尾浩一助教らが口頭発表。
演題「Innovative IPE: Collaboration with health, social care and living environment design」
- (4) 千葉大学主催公開シンポジウム「専門職連携教育 (IPE) に携わる人材の持続的育成を考える」
(平成 25 年 10 月 12 日: 三井ガーデンホテル千葉)
埼玉県立大学新井利民講師がシンポジウムに登壇。また 4 大学教員が情報交換会に出席。
演題「持続的発展が可能な専門職連携教育 (IPE) を目指して」
- (5) 第 55 回全日本病院学会 (平成 25 年 11 月 3 日: 大宮ソニックシティ)
埼玉医科大学柴崎智美准教授がシンポジウム「2025 年のあるべき医療の姿」に登壇。
演題「多職種連携に向けて 一医学生・看護学生・薬学生等が一体化した IPE」
- (6) 第 7 回埼玉プライマリー・ケア連合研究会
(平成 25 年 11 月 21 日: 埼玉県 大宮ソニックシティ)
埼玉県立大学三浦宜彦学長、理学療法学科田口孝行准教授が基調講演。
演題「地域医療における多職種連携の教育取り組みーcure から care までー」
- (7) 大学間連携共同教育推進事業選定取組全国シンポジウム
(平成 26 年 2 月 18 日: 東京都 一橋講堂)
埼玉県立大学新井利民講師が口頭発表・シンポジストとして登壇。また 4 大学教職員がポスター発表。
演題「彩の国大学連携による住民の暮らしを支える連携力の高い専門職育成」
- (8) 日本薬剤学会第 29 年会 (平成 26 年 5 月 20 日~22 日: 大宮ソニックシティ)
城西大学薬学部古屋牧子助教らが参加し、ポスター発表。
- (9) 埼玉県保健医療部・福祉部 JOINT セミナー
(平成 26 年 6 月 6 日: 埼玉県福祉部・保健医療部合同勉強会 埼玉県 埼玉県庁)

埼玉県立大学田口孝行教授、同大学新井利民准教授が、彩の国連携力育成プロジェクトについて報告した。

演題「保健医療福祉分野の専門職連携の必要性と課題～彩の国連携力育成プロジェクトの取組から～」

- (10) All Together Better Health VII (平成26年6月6日～8日：米国ピッツバーグ大学)

埼玉県立大学大部令絵特任助教、城西大学細谷治准教授、埼玉医科大学宮崎孝助教、日本工業大学勝木祐仁准教授が参加しポスター発表。

演題「The Effectiveness and Challenges of a joint project in interprofessional education」

- (11) 第12回日本臨床医療福祉学会

(平成26年8月30日 於 埼玉県 川越プリンスホテル)

埼玉医科大学柴崎智美准教授、埼玉県立大学田口孝行教授、城西大学大嶋繁准教授、日本工業大学勝木祐仁准教授がシンポジウムで本取組について発表。

シンポジウムテーマ「医療福祉におけるIPE(専門職連携教育)の重要性～SAIPE(彩の国連携育成プロジェクト)の関わりから」

- (12) 日本保健医療福祉連携教育学会

(平成26年9月20日、21日 於 新潟県 新潟医療福祉大学)

埼玉医科大学米岡裕美講師及び埼玉県立大学大部令絵特任助教が、第2回4大学連携ワークショップにおける連携教育に対するニーズ分析についてポスター発表を行った。

演題「大学間連携事業におけるIPEのための共同開講授業の開発－授業開発の対話の観点を探る－」

- (13) 「実践社会薬学の確立と発展に資する薬剤師養成プログラム」シンポジウム

(平成26年9月29日 千葉県 千葉大学)

城西大学細谷治准教授が彩の国連携力育成プロジェクトについて報告。

演題「彩の国大学連携による住民の暮らしを支える連携力の高い専門職育成」

- (14) 第8回日本緩和医療薬学会 (平成26年11月3日～5日 於 愛媛県松山市)

城西大学細谷治准教授が「緩和ケア教育における専門職連携教育(Interprofessional Education:IPE)の現状と将来展望」と題したシンポジウムをオーガナイズし、演者としても本取組について発表。

演題「緩和医療学・IPW 演習-緩和ケア教育における専門職連携教育の可能性について-」

- (15) 2014年度全国社会福祉教育セミナー

(平成26年11月2日 於 愛知県 日本福祉大学)

埼玉県立大学新井利民准教授が、社会福祉教育とIPEのあり方に関連して、彩の国連携力育成プロジェクトについて報告。

演題「埼玉県立大学における実習教育」

- (16) 第73回日本公衆衛生学会（平成26年11月5日～7日 於 栃木県宇都宮市）

埼玉県立大学新井利民准教授、城西大学細谷治准教授、日本工業大学勝木祐仁准教授、埼玉医科大学柴崎智美准教授がシンポジウムにて本取組について発表。

テーマ「地域基盤型IPE（専門職連携教育）による連携力の育成」

- (17) 日本福祉教育・ボランティア学習学会

（平成26年11月8日、9日 於 東京都 日本社会事業大学）

日本工業大学瀬戸眞弓教授、勝木祐仁准教授、埼玉県立大学大部令絵特任助教が、平成25年度IPW実習における工学部学生の実習最終レポートを対象にチーム形成に関する学習内容の質的分析について、口頭発表を行った。

演題「保健医療福祉領域の専門職連携実習における工学部学生の学び」

- (18) 日本福祉心理学会

（平成26年12月6日、7日 於 東京家政大学 狭山キャンパス）

埼玉県立大学大部令絵特任助教が、平成26年度「IPW実習」において学生が提出した最終レポートを質的に分析し、実習の意義と課題について発表した。

演題「保健医療福祉の現場における専門職連携教育実習の意義と課題—参加学生のレポートの質的分析—」

- (19) 大阪府立大学 講演会・パネルディスカッション「子育て教育系キャリア・コラボレーション力育成の到達点から学際化と国際化～」

（平成27年2月1日 於 大阪府 大阪府立大学）

埼玉県立大学新井利民准教授が事例報告者及びコメンテーターとして登壇し、彩の国連携力育成プロジェクトについて報告し、またこれまでの取組を踏まえて、大阪府立大学の教育方法に対してコメントした。

- (20) 社会福祉法人 昴☆共生社会研究所 すばるセミナー2015「超高齢社会を迎える街のこれから」～連携と協働で明日をひらく～

（平成27年3月4日 於 埼玉県東松山市 松山市民活動センター）

埼玉県立大学田口孝行教授、埼玉医科大学柴崎智美准教授がパネルディスカッションにおいて各大学や本取組の課題と成果について報告した。